



# PLANET Letter

第26期の概要

2010年8月1日～2011年7月31日



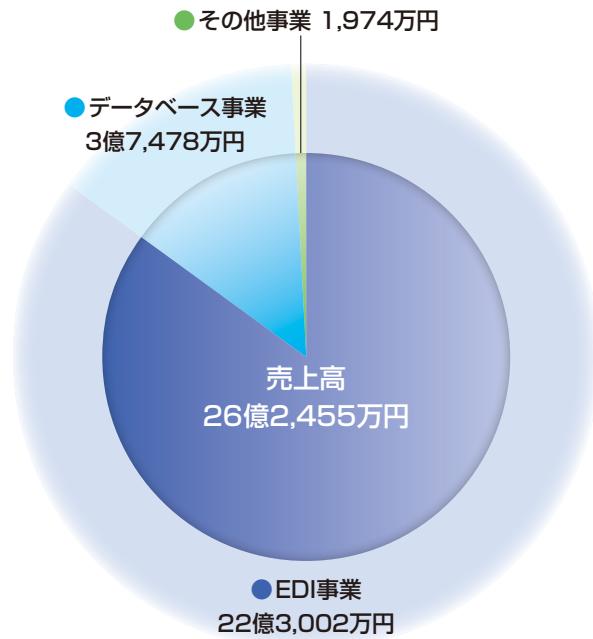
JASDAQ

証券コード：2391

■ 財務ハイライト 2011年7月期(累計)

● 売上高	<b>26億2,455万円</b> (3.1%増)
● 営業利益	<b>6億1,608万円</b> (15.2%増)
● 当期純利益	<b>3億3,331万円</b> (8.4%増)
● 1株当たり配当金	<b>28円</b> (1円増)

注( )内は前年同期比



■ 事業概要

EDI事業

当社の中核事業で「基幹EDI」、「資材EDI」、「Web-EDI」サービスなどがあります。

※ EDIとはElectronic Data Interchangeの略で企業間の取引で発生するさまざまな電子データをコンピュータ間で交換することをいいます。当社はEDIサービスを流通業界の「共通インフラ」として提供し業務の効率化やコスト削減をサポートしています。

- 基幹EDI…… 発注、仕入、販売、請求など全24種類のデータのやり取りができます。
- 資材EDI…… 消費財メーカーと資材サプライヤー間の業務効率化と標準化を支援するサービスです。

データベース事業

「商品データベース」、「商品マスタ登録支援サービス」、「医薬品説明文書データベース」、「取引先データベース」サービスなどがあります。

- 商品データベース  
日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品など消費財の商品情報を提供するサービスです。登録アイテム数は10万を超え、新製品情報は発売日の3ヶ月前には登録されます。棚割、POPやチラシ作成などに利用されています。

その他事業

「バイヤーズネット」サービスがあります。

- バイヤーズネット  
マーケティング・ネットワークとして構築されたものでメーカー、卸売業、小売業が戦略的な情報発信や取引先との情報共有に活用しています。

2011年7月期は10期連続の増収となりました。当社の主要な事業領域である日用品・化粧品業界においてはデフレ経済による消費低迷などで厳しい状況が続きましたが、当社は売上高・利益とも計画目標を上回りました。

中核事業であるEDI事業では、一般用医薬品大手メーカーのEDIサービス利用開始などにより、通信処理データ量が想定以上に増加するとともに、取引先卸売業の利用率も高くなり、売上拡大に大きく貢献しました。また、利益面では、売上増加による原価低減に加え、2009年に通信方法をデジタル通信方法に完全移行したことによる原価低減が増益に貢献しました。

2011年8月には、社会インフラとしてのサービスを持続的に提供するとともに、ユーザーの利便性を高めるために、6回目となるEDIサービスのセンターマシンの入れ替えを行いました。今回の入れ替えでは、新たにクラウド型新システムを採用し、従来以上のシステムの安定性向上と災害復旧の能力強化を図っています。

この入れ替えに先立って、1月にはEDIサービス料金の値下げを行いました。これはコストダウンの成果をユーザーに還元することを目的としていますが、これによって新規ユーザーも着実に拡大しています。



2011年3月の東日本大震災後も当社のシステムはまったく異常なく稼働しました。これからもシステムの安定性を最優先しながら、「国民生活を支える情報インフラ」としての企業使命を果たすことを通じて、持続的な成長を目指してまいります。

今後とも、当社の事業活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2011年10月  
代表取締役社長 玉生 弘昌

CONTENTS

● 財務ハイライトと事業概要	..... P 1	● あの頃その頃プラネット	..... P10
● 株主・投資家の皆さまへ	..... P 2	● 財務諸表(単体)要旨	..... P11
● トップとの一問一答	..... P 3	● 株式情報・株主メモ	..... P13
● プラネットのキーワード	..... P 6	● EDIサービス利用メーカー一覧	..... P14
● トピックス	..... P 7	● 企業情報・各サービスの利用状況	.....裏表紙
● 当社サービス導入事例	..... P 9		

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見通しおよび計画に基づいた予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見通しとは異なる可能性があります。

## センターマシンの入れ替えで基盤を強化し、持続的成長を目指します。



代表取締役社長  
たまにゅう ひろまさ  
玉生 弘昌

2011年7月期の業績と取り組み、  
そして更なる成長に向けた戦略を  
代表取締役の玉生弘昌が語ります。

### Q 当期の業績をどう評価されますか。

A 計画を上回って順調に推移し、10期連続の増収を達成しました。売上高は26億2,455万円(前期比3.1%増)、営業利益は6億1,608万円(前期比15.2%増)、経常利益は6億2,112万円(前期比14.7%増)となりました。前期は猛暑の影響で日用品・化粧品取引回数が急増し、売上に大きく貢献しましたが、当期は猛暑需要の反動による取引停滞を見込んで慎重な売上計画を立てていました。しかし、予想以上に通信処理データ量が伸びたことや、原価が低減したことにより、当初計画を上回る業績となりました。

売上面では、新規にEDIサービスの利用を開始した一般用医薬品大手メーカーのEDI通信処理量が想定以上に多くなったうえ、これに伴って取引先卸売業のEDI利用率も高くなり、売上が底上げされました。川上のメーカーと川下の卸売業がEDIでつながることによる利便性の向上が数値的にも実証されたもので、これを機に一般用医薬品業界において当社のサービスがさらに拡大すると期待しています。

利益面では、原価が想定以上に低減し、計画を上回る利益を確保できました。原価低減の要因としては、EDI事業は売上高増加分のほとんどが利益となる収益構造であることに加え、2009年10月にEDIの通信方法を

「J手順」などのアナログ通信方法から「全銀TCP/IP手順」および「AS2手順」に完全移行したことが挙げられます。これに伴って当社が無償で提供していた変換処理が不要となり、それが通期で利益に貢献するようになり、営業利益率も向上しました。

なお、配当につきましては当初予定の期末配当金1株当たり12円に「クラウド型新システム」稼働記念配当として4円を加えた16円とし、2011年7月期の1株当たりの年間配当金は28円といたします。

### Q 3月に発生した東日本大震災は日本の企業活動にも大きな影響を及ぼし、とりわけBCP(事業継続計画)への関心が高まっています。

A 大震災では多くの方々が被災され、当社も被災者の救援や被災地の一日も早い復興に少しでもお役立ていただくために1,000万円の義援金を寄贈しました。当社では、大震災に際しても非常用装置が稼働することもなく、すべてのサービスに異常は発生しませんでした。「国民生活を支える情報インフラ」を企業使命としている当社は先駆的にBCPに取り組み、5年前からは取引先や関連企業等と共同で業界規模の「EDI障害対応訓練」も実施してきました。また、世界最大級で安全性に優れた首都圏のデータセンター内に二重化されたシステム、大阪のデータセンター内にも代替可能なシステムを設置し、万一の時もバックアップできる体制を構築しています。

今回の大震災を契機にBCPへの企業の認識は高まっていますが、企業が独自に構築するとなると大きな投資が必要です。その点、当社のEDIサービスを利用すれば、万一の場合は当社がデータを預かるといった安全対策

のバックアップも可能であり、こうした点からもEDIサービスへの関心や評価はますます高まってくると思います。

### Q 8月にはEDIサービスの新センターマシンが稼働しました。

A 「PE-G6(ペグシックス)\*計画」に基づいて入れ替えたもので、今回で6回目です。前回の入れ替えは5年前で、それ以降ユーザー数もメニューも増えています。また、ハードウェアの価格は大きく下がっており、開発システムも使いやすくなっています。そうしたなかで、社会インフラとしてのサービスを持続的に提供するとともに、ユーザーの利便性を高めるためにセンターマシンを入れ替えました。大きな特徴としては、容量増大や高性能化はもちろん、従来以上のシステム安定性の向上と災害復旧の能力強化を図っています。特に、これまでは万一の時に大阪のセンターマシンを使用する場合はユーザーによる切り替えが必要でしたが、クラウド・コンピューティングの採用により切り替えが不要となり、ユーザーの利便性は高まっています。

センターマシンの入れ替えに先立って、1月にはEDIサービス料金の値下げを行いました。当社は社会的存在である業界インフラとしての使命から、コストダウンの成果の一部を、サービス料金の値下げを通じてユーザーに還元することを基本方針にしており、今回の値下げは創業以来8回目となります。8月にはEDIセンターマシン入れ替えを計画していましたが、入れ替えによるセンターマシンのコストパフォーマンスの向上と、2009年10月に行ったデジタル通信方法への完全移行により原価低減効果が見込まれることから、サービス料金の値下げを行いました。

※センターマシン入れ替え計画の社内呼称

## トップとの一問一答

社会インフラであるからには広く利用されることが必要ですが、事業規模などからまだまだ利用できないメーカーも数多くあります。料金値下げによって、そうしたメーカーも利用できるようにすることで、社会的インフラとしての役割を果たしていきたいと考えました。当社はこれまで7回料金値下げを行っていますが、それによってユーザー数は増加し、ネットワークも拡大しています。今回の料金値下げにより、着実にユーザーは拡大し、通信処理データ量も増加しています。その点では、料金値下げは功を奏したといえます。

### Q 成長領域として期待されている

バイヤーズネットはいかがですか。

A 会員数はすでに2万人を上回っていますが、まだまだ伸ばせると考えており、今後も注力していきます。バイヤーズネットは、メーカー・卸売業・小売業間で行われている日々のマーケティング業務を支援する情報提供サービスで、インターネットを利用して商品や市場などの情報を取引先と共有・発信できるものです。EDIサービスが受発注や請求伝票の処理などの基幹業務の効率化を図るサービスであるのに対し、バイヤーズネットは取引先とデータベースを共有することでより高いレベルのマーチャングイングの実現を目指す付加価値提供型のサービスです。EDIサービスの利用者は企業ですが、バイヤーズネットの利用者は流通業を構築する各社の社員一人ひとりで、それだけ市場規模も大きくなります。開発から10年が経過する中で、正確性や利便性に対するユーザーの満足度が高まるとともに、ユーザーの利用方法も明確になってきています。そうしたユーザーの利用方法やニーズに対応したブラッシュアップを



図り、より多くのユーザーを獲得していきたいと思えます。将来的には、バイヤーズネットをEDIサービスと並ぶ「第二のインフラ」として確立したいと考えています。

### Q 最後になりますが、

株主の皆さまにメッセージをお願いします。

A 当社は、創業時からの堅実な経営により安定的な成長を実現してきました。それとともに、株主還元も重要な経営課題と考えており、当期は10期連続の増配を行い、配当性向も50%を超えています。また、消費財・流通業界の「新しい種類のインフラ」を構築するとともに、それを公開して他業界にも広げ、業界全体の効率性向上に貢献してきました。その意味では、株主の皆さま一人ひとりの投資が新しい社会インフラの構築につながっているといえます。

株主の皆さまには、今後も中長期的視点からご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。

## ▶▶▶ プラネットのキーワード ◀◀◀

プラネットの事業内容を理解するためのキーワードを解説します。

### 「クラウド型新システム」について

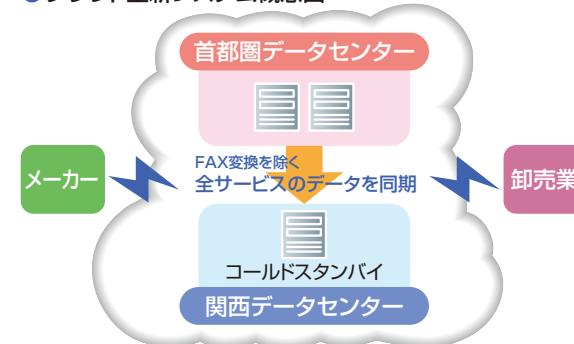
2005年以来6年ぶりとなるEDIサービスのセンターマシン入れ替えでは、クラウド・コンピューティングと呼ばれる最新技術を採用した「クラウド型新システム」を導入しました。

#### 主な効果

#### 1 さらなる安全性の向上

従来はEDIサービスの主要データのみがバックアップの対象でしたが、新システムではFAX変換を除く全てのサービスが対象となり、日々の業務で発生するトランザクションのデータも引き継がれるため、災害発生直前の状態から業務を再開できるようになります。

#### ●クラウド型新システム概念図



これからも当社は、社会インフラを提供する企業としてBCPIに積極的に取り組み、緊急災害時においても決して止まらないサービスの提供を続けてまいります。

#### 2 非常時のEDI接続先変更が不要

これまでは非常時にEDIバックアップシステムに接続するにはユーザー側の設定変更が必要でしたが、新システムでは非常時にセンターマシンの設定をバックアップシステムが引き継げるようになりましたので、ユーザーの変更作業が不要になりました。

#### 3 拡張性を高め、コストも削減

データ処理能力を必要な時に必要なだけ増強できるようになり、拡張性が向上しました。また、サーバの集約につながりましたので、コストも削減できました。(なお、この原価低減効果を見込んだEDIサービスの料金値下げを2011年1月に行いました。)

■ EDIサービスの利用料金を値下げしました。

2011年1月にEDIサービス利用料金の値下げを実施しました。これは2009年10月のデジタル通信完全移行と、2011年8月のEDIサービスセンターマシン入れ替えに伴う原価低減効果に基づいて行われたものです。これにより、新規ユーザーの拡大、既存ユーザーのさらなるデータ利用量増加が期待されています。

■ 東日本大震災被災地へ災害義援金を寄贈しました。

3月11日に発生した東日本大震災による被災者の救援や被災地の復興に少しでもお役に立てるために、1,000万円の災害義援金を寄贈しました。

なお、当社は今回の震災のような緊急災害を想定したBCPに積極的に取り組んできたこともあり、震災後においても、当社の全てのサービスは安定して稼働を続けることができました。

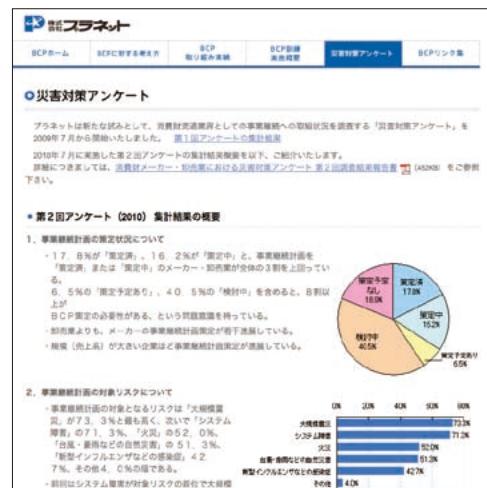
■ 当社のBCPに対する取り組みが大手ニュースサイトで取り上げられました。

当社が2010年7月に実施した「消費財メーカー・卸売業における災害対策アンケート第2回調査結果報告書」を発表し、反響を呼びました。震災前の調査でしたが、企業のBCPに対する関心の高さが反映された調査結果となりました。

● 調査結果の詳細はこちら

▶▶▶ <http://www.planet-van.co.jp/bcp/enquete.html>

調査結果の詳細ページ



■ スマートフォン、タブレット端末向けの新製品カタログアプリを実験的に提供

メーカーの協力を得て7月に発行した2011年秋冬新製品カタログの情報を、PCだけでなく、スマートフォンやタブレット端末などのいわゆる「スマートデバイス」から、いつでもどこでも利用できるWebアプリケーションの提供を開始しました。

■ 当社ホームページをリニューアルしました。

当社のビジネスをさらに深くご理解いただけるよう、チャートや図などのビジュアルを多く採用しました。当社サービスをわかりやすく解説するページや、社長・玉生が執筆した書評など、読み応えのあるコンテンツも充実していますので、ぜひ一度ご覧ください。

● 当社ホームページはこちら

▶▶▶ <http://www.planet-van.co.jp/>

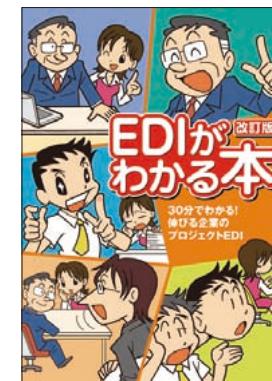


■ 「EDIがわかる本」改訂版を発行しました。

今回で2回目となる改訂によって、現状に合わせた内容に更新しました。EDIについてわかりやすく解説されており、業界関係者のみならず、プラネットの事業を知りたい方にも最適です。当社ホームページには、HTML・PDF版の両方を掲載しております。

● HTML版の「EDIとは」はこちら

▶▶▶ <http://www.planet-van.co.jp/edi/>



EDIがわかる本改訂版

## 当社サービス導入事例

### 導入サービス ▶ 「商品マスタ登録支援サービス」

1970年の設立以来、ペットフードやペット用品などペット関連商品の専門商社として業界を牽引するとともに、ペットに関わる事業を全国で多角的に展開しているジャペル株式会社。同社では、ペット業界全体の業務効率化を見据えて、プラネットの商品マスタ登録支援サービスを2009年から活用しています。

#### ● ジャペル株式会社

本 社：愛知県春日井市桃山町3丁目105番地  
資本金：1億4,098万5,000円  
売上高：772億円(2011年3月実績)  
U R L：http://www.jpell.com/

#### 課題

- 年2回の繁忙期には月間3,000件を超える商品マスタの登録が集中し、業務負荷が大きい
- 物流用コードの桁数変更など、時代に合わせたマスタ項目の見直しが必要

#### 導入効果

##### ●商品マスタ登録業務の効率化

>>> 仕入先がマスタ情報を作成する際に商品データベースの登録内容を活用でき、システムによるデータのチェックも行われるため、商品マスタの精度が向上し、登録業務の負荷が軽減されました。

##### ●すべての仕入先と自社商品マスタ情報の共有を実現

>>> 導入に際して行われたマスタ項目の見直しには、プラネットも全面的に協力。現在ではすべての仕入先が商品マスタ登録支援サービス経由でマスタ情報を送信し、登録完了後に付番される同社商品コードも専用画面ですぐ確認できるようになりました。

なお、「ペットフード安全法」や「飼料安全法」など業界独自の法規制により必要となる情報のタイムリーなメンテナンスや、商品名短縮表記のルール化については、メーカー・卸売業の業界団体と連携し、検討を進めています。

## あ の 頃 そ の 頃 プラネット

設立から26年を迎えたプラネット。現在まで着実に前進しつづけてきましたが、時には過去を振り返ることで新しいものが見えてくることもあります。今回は、当社の創業期を社長の思い出と共に振り返ります。

#### 当社のあゆみ

##### 1984年(創業以前)

- 11月 ライオン、ユニ・チャームが端末機の共同利用を発表

##### 1985年(創業)

- 2月 業界VAN設立準備室発足
- 8月 **プラネットの設立**

#### その頃の日本

##### 1984年

- 東証第1部、初の1万円台を記録
- ロサンゼルスオリンピック開催

##### 1985年

- つくば科学万博
- 電気通信事業法施行(通信の自由化)**
- プラザ合意

#### 社長の思い出

##### ●設立準備室発足

「通信の自由化」が実施された1985年当時、最先端の通信ビジネスとして注目を浴びていたVAN(付加価値通信網)の運営会社を日用品・化粧品業界で立ち上げるべく、プラネットの設立準備を進めていました。ライオンのご協力で同社のビル内に設置された「業界VAN設立準備室」に着任し、8月の設立に向けて、準備室のメンバーと登記などの事務手続きや出資企業間の調整、システムの整備に奔走していました。

##### ●インテック創業者との出会い

通信の自由化を訴え続け、通信の規制緩和に大きな足跡を残したインテックの創業者・金岡幸二社長(当時)と出会ったのは、郵政省の委員会でした。お話を伺ううちに、インターネットでは当たり前となった、データをパケット(小包)にして個々の宛先に送信するデジタル・パケット交換方式のVANサービスを同社が日本で初めて提供していることを知りました。ユーザーがお互いの機密を保ちつつデータ交換を行うにはこの技術が不可欠でしたので、設立に際して出資いただき、金岡社長にはプラネットの初代社長に就任いただきました。

##### ●さまざまな方たちに支えられて

準備室に着任した時は主任部員でしたが、会社が設立される直前に常務昇格の内示を受けました。50歳位の年齢でやっと役員になれるような時代でしたので、40歳でそのような役職に就くことに大きなプレッシャーを感じました。また、利用メーカーがなかなか増えず、競合のVAN会社が出現するなど、営業面でも険しい道のりが続きました。そのような逆境を乗り越えられたのは、ライオンの小林敦社長(当時)をはじめ、支援してくださった方々の支えがあったからこそだと思っています。

# 財務諸表(単体)要旨

## 貸借対照表

(単位：千円)

	第24期期末 2009.7.31現在	第25期期末 2010.7.31現在	第26期期末 2011.7.31現在
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	1,368,978	1,521,709	1,879,948
現金及び預金	1,018,780	1,132,294	1,337,899
売掛金	330,374	355,467	358,216
有価証券	-	-	131,201
前払費用	3,672	5,843	6,518
繰延税金資産	13,530	19,391	42,894
その他	2,721	8,812	3,317
貸倒引当金	△100	△100	△100
固定資産	1,084,991	1,115,167	999,153
有形固定資産	3,631	39,572	40,875
無形固定資産	498,394	501,960	542,787
投資その他の資産	582,965	573,634	415,490
投資有価証券	247,753	268,404	115,604
関係会社株式	209,196	154,928	137,436
その他	126,146	150,415	162,566
貸倒引当金	△132	△114	△118
資産合計	2,453,969	2,636,877	2,879,102

	第24期期末 2009.7.31現在	第25期期末 2010.7.31現在	第26期期末 2011.7.31現在
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	388,211	431,818	511,027
買掛金	179,208	166,607	155,343
未払金	80,398	43,769	107,508
未払費用	12,531	13,612	14,617
未払法人税等	66,907	141,407	156,926
未払消費税等	10,608	14,993	19,249
賞与引当金	17,308	18,033	18,971
役員賞与引当金	16,000	20,000	23,000
その他	5,248	13,394	15,410
固定負債	146,524	148,558	178,042
退職給付引当金	77,947	80,431	92,721
役員退職慰労引当金	60,327	68,127	76,452
長期預り保証金	8,250	-	-
資産除去債務	-	-	8,869
負債合計	534,735	580,377	689,070
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本	1,903,911	2,072,110	2,219,720
資本金	436,100	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240	127,240
利益剰余金	1,342,065	1,510,309	1,657,950
自己株式	△1,494	△1,538	△1,570
評価・換算差額等	15,322	△15,610	△29,688
其他有価証券評価差額金	15,322	△15,610	△29,688
純資産合計	1,919,234	2,056,500	2,190,031
負債純資産合計	2,453,969	2,636,877	2,879,102

## 損益計算書

(単位：千円)

	第24期 2008.8～2009.7	第25期 2009.8～2010.7	第26期 2010.8～2011.7
売上高	2,490,842	2,544,779	2,624,553
売上原価	1,137,285	1,084,348	1,014,295
売上総利益	1,353,556	1,460,431	1,610,258
販売費及び一般管理費	875,821	925,761	994,171
営業利益	477,735	534,669	616,086
営業外収益	13,576	14,481	12,314
営業外費用	40,544	7,518	7,272
経常利益	450,767	541,633	621,129
特別利益	8	10,002	-
特別損失	43,357	16,294	33,903
税引前当期純利益	407,418	535,341	587,226
法人税、住民税及び事業税	171,069	223,605	273,262
法人税等調整額	△993	4,235	△19,347
当期純利益	237,342	307,499	333,311

## 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

第26期 2010.8～2011.7	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		其他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2010年7月31日残高	436,100	127,240	1,510,309	△1,538	2,072,110	△15,610	△15,610	2,056,500
当期変動額	-	-	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	△185,670	-	△185,670	-	-	△185,670
当期純利益	-	-	333,311	-	333,311	-	-	333,311
自己株式の取得	-	-	-	△31	△31	-	-	△31
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	△14,077	△14,077	△14,077
当期変動額合計	-	-	147,640	△31	147,609	△14,077	△14,077	133,531
2011年7月31日残高	436,100	127,240	1,657,950	△1,570	2,219,720	△29,688	△29,688	2,190,031

# 株式情報

(2011年7月31日現在)

## 株式の状況

・発行可能株式総数 … 15,360,000株

・発行済株式総数 …… 6,632,800株

■ 株主数 …………… 1,058名

■ 株主名簿管理人 …… 三菱UFJ信託銀行株式会社

■ 上場取引所 …………… JASDAQスタンダード  
(証券コード：2391)

■ IR連絡先 …………… 経営企画室

TEL：03-5962-0811

e-mail：ir@planet-van.co.jp

■ ホームページURL …… http://www.planet-van.co.jp

## 大株主

ライオン株式会社 …………… 1,066,400株

日本スタートラスト信託銀行株式会社

(退職給付信託口・株)インテック口 …… 1,058,400株

ユニ・チャーム株式会社 …………… 300,800株

株式会社資生堂 …………… 300,800株

サンスター株式会社 …………… 300,800株

ジョンソン株式会社 …………… 300,800株

エステー株式会社 …………… 300,800株

日本製紙クレシア株式会社 …………… 300,800株

牛乳石鹼共進社株式会社 …………… 300,800株

## 株主メモ

■ 事業年度 …… 8月1日から翌年の7月31日まで

■ 定時株主総会 …… 10月に開催します。

■ 基準日 …… 定時株主総会の議決権 7月31日  
期末配当金 7月31日  
中間配当金 1月31日

■ 公告の方法 …… 日本経済新聞

※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET  
(金融商品取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に  
関する電子開示システム)にて開示しております。

■ 株主名簿管理人

特別口座の  
口座管理機関 …… 三菱UFJ信託銀行株式会社

■ 同連絡先 …… 〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711(フリーダイヤル)

### ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## EDIサービス利用メーカー一覧

1	ライオン(株)	71	東和産業(株)	141	アロン化成(株)	211	大幸薬品(株)	281	(株)ヨシカワ
2	ユニ・チャーム(株)	72	ボンスター販売(株)	142	サンベルム(株)	212	ニッケベトケア(株)	282	(株)リードック
3	(株)エフティ資生堂	73	サラヤ(株)	143	(株)エヌケープロダクツ	213	エレコム(株)	283	(株)小久保工業所
4	サンスター(株)	74	東芝ライテック(株)	144	(株)バンダイ	214	明治屋商事(株)東京支店	284	(株)シービーフーズ
5	ジョンソン(株)	75	日本ロレアル(株)	145	ハウス食品(株)	215	(株)ターキー	285	(株)ティーンズドワイ
6	日本製紙クレシア(株)	76	(株)アサヒ興洋	146	(株)三菱電機ライフネットワーク	216	持田ヘルスケア(株)	286	(株)ラフィオラボ
7	エステー(株)	77	オカモト産業(株)	147	ミヨシ石鹼(株)	217	ヘインズブランド ジャパン(株)	287	(株)コジツ
8	牛乳石鹼共進社(株)	78	東洋アルミエコープロダクツ(株)	148	ソミールプロダクツ(株)	218	ボシュロムジャパン(株)	288	(株)エスシー
9	王子ネピア(株)	79	オカモト(株)	149	横綱工業(株)	219	共立薬品工業(株)	289	(株)トレイン
10	小林製薬(株)	80	(株)ダイヤコーポレーション	150	日本サニック(株)	220	常盤薬品工業(株)	290	(株)タイキ
11	(株)白元	81	第一石鹼(株)	151	ハヤシ商事(株)	221	ロゼット(株)	291	フェザー安全剃刀(株)
12	(株)マンダム	82	クローバー(株)	152	中山式産業(株)	222	(株)ウェルコ	292	ススキ紙工(株)
13	貝印(株)	83	神畑興業(株)	153	(株)ライテック	223	富士フィルムイメーシング(株)	293	カワノ産業(株)
14	ユニバーパジャナカスタマーマーケティング(株)	84	ネスレ日本(株)	154	(株)ダンロップホームプロダクツ	224	テトラジパロ(株)	294	(株)奥田薬品
15	(株)クレハ	85	ニチバン(株)	155	(株)ハイソック	225	日本配合飼料(株)	295	大正製薬(株)
16	ニッサン石鹼(株)	86	有本カテイ(株)	156	(株)モルトベネ	226	徳武産業(株)	296	花王プロフェッショナルサービス(株)
17	旭化成ホームプロダクツ(株)	87	(株)リブドゥコーポレーション	157	エステートレーディング(株)	227	(株)マルジョアードウエフク	297	クラシエ薬品(株)
18	シュワルツコフ ヘンケル(株)	88	レック(株)	158	(株)三栄水栓製作所	228	リリアル化学(株)	298	(株)ケルト本社
19	ブロッカーアンドギャンブルジャパン(株)	89	コプロ(株)	159	マルフクケミファ(株)	229	(株)ブルーアンドピンク	299	ハウスウェルネスフーズ(株)
20	三菱アルミニウム(株)	90	レック伊勢半	160	(株)まるぎ	230	いなばペットフード(株)	300	(株)スリアアローズ
21	ビジョン(株)	91	花王(株)	161	大分製紙(株)	231	(株)メディケアシステムズ	301	住商アグロインターナショナル(株)
22	(株)日本香堂	92	(株)協和	162	(株)アイスコポレーション	232	リスホームリビング(株)	302	(株)ダドウェイ
23	クラシエホームプロダクツ販売(株)	93	(株)タリヤ	163	桐灰化学(株)	233	(株)ストー	303	(株)三晃商会
24	大日本除菌薬(株)	94	(株)ヤマヒサ	164	(株)セイゲイネットワーク	234	(株)コージー本舗	304	(株)ボックコーポレーション
25	(株)コーセー	95	アスベル(株)	165	(株)シンプ	235	三井化学ファブ(株)	305	三宝商事(株)
26	大冢製紙(株)	96	日本ヒルシ・コルゲート(株)	166	イースター(株)	236	(株)エデュセ	306	(株)ケミカルジャパン
27	パナソニック コンシューマーマーケティング(株)	97	久光製薬(株)	167	新藤合成(株)	237	アサヒフードアンドヘルスケア(株)	307	ピーンスタークスノー(株)
28	ホーユー(株)	98	アイシア(株)	168	(株)ファンケル	238	コスメテックスロラント(株)	308	丸富製紙(株)
29	アース製薬(株)	99	(株)マルカン	169	カルビー(株)	239	KBフクスケ(株)	309	(株)友和
30	オムロンヘルスケア(株)	100	(有)阿蘇アグアティックス	170	日本ペットフード(株)	240	(株)スタイリングライクホールディング280カンパニー	310	(株)マックス
31	日清紡績(株)	101	住軽アルミ箔(株)	171	スズラン(株)	241	フイズ	311	(株)ジャックス
32	キュービー(株)	102	丸紅食料(株)	172	ドギーマンハヤシ(株)	242	日華化学(株)	312	富士ペーパーサプライ(株)
33	イミュ(株)	103	丹平製薬(株)	173	ロケット石鹼(株)	243	森永乳業(株)	313	(株)梅丹本舗
34	ソニーマーケティング(株)	104	ニプロ(株)	174	(株)タカマツヤ	244	(株)セイワプロ	314	第一衛材(株)
35	リス(株)	105	杏林製薬(株)	175	(株)フジボウアパレル	245	小泉成器(株)	315	第一三共ヘルスケア(株)
36	テルモ(株)	106	(株)田窪工業所	176	(株)コーチュー	246	BRITA Japan(株)	316	(株)バスクリン
37	マースジャパンリミテッド	107	ショウワグループ(株)	177	片岡物産(株)	247	(株)ウテナ	317	昭和紙工(株)
38	シックジャパン(株)	108	天馬(株)	178	大島糖(株)	248	レキットペンキーザージャパン(株)	318	(株)ディープアップ
39	森下仁丹(株)	109	岩崎工業(株)	179	資生堂プロフェッショナル(株)	249	(株)ユベ	319	(株)ベリー
40	ジョンソンエンドジョンソン(株) コンシューマカンパニー	110	日本技研工業(株)	180	玉川衛材(株)	250	(株)丹羽久	320	オザックス(株)
41	ジェス(株)	111	(株)テラモト	181	栄和(株)	251	東洋佐々木ガラス(株)	321	ミツエイ(株)
42	(株)桃谷順天館	112	平和メテック(株)	182	リブレラボラトリーズ(株)	252	(株)アロインズ化粧品	322	(株)カケン
43	福助(株)	113	江崎グリコ(株)	183	(株)マルアイ	253	(株)黒ばら本舗	323	(株)イノウエ
44	FDK(株)	114	明治(株)	184	(株)アミノ	254	(株)メニコン	324	大衛(株)
45	ロート製薬(株)	115	(株)サンコープラスチック	185	ユースキン製薬(株)	255	(株)シード	325	宇部フィルム(株)
46	(株)ラッキートレンディ	116	(株)エージー	186	ジョンソントレーディング(株)	256	(株)ディーエイチシー	326	(株)リアル
47	(株)シーベック	117	(株)孔官堂	187	トイレットペーパー インク(株)	257	(株)龍角散	327	(株)浅田館
48	白十字(株)	118	パール金属(株)	188	常陸化工(株)	258	エムケー精工(株)	328	協和紙工(株)
49	日立化成フィルテック(株)	119	柳瀬ワイチ(株)	189	(株)黒龍堂	259	アイリス・ファインプロダクツ(株)	329	シーズシハラ(株)
50	フマキラー(株)	120	(株)リッセル	190	ジェックス(株)	260	(株)イーナ	330	(株)オーグロンマーケティング
51	(株)井田ラボラトリーズ	121	(株)サンコー	191	(株)ドクターシーラボ	261	皇漢堂薬品(株)	331	(株)コロンパス
52	ジュゼッパ化粧品(株)	122	明和クラピア(株)	192	タカラベルモント(株)	262	(株)アラミック	332	(株)ネイチャーズウェイ
53	(株)柳屋本店	123	エビス(株)	193	(株)ミタニ	263	リスパック(株)	333	不二貿易(株)
54	和光堂(株)	124	タイガー魔法瓶(株)	194	(株)ロロ	264	寿工芸(株)	334	(株)クワイエト
55	(株)リンレイ	125	(株)タダブ	195	ヘンケルジャパン(株)	265	(株)クワイエトジャパン		
56	大塚製薬(株)	126	ブルジョフ(株)	196	アースバイオケミカル(株)	266	摩耶堂製薬(株)		ほか、合計391社利用
57	祐徳薬品工業(株)	127	(株)小関実業	197	水作(株)	267	ミツ石鹼(株)		
58	川本産業(株)	128	(株)タニタ	198	(株)ピアセラボ	268	(株)ティレックス		
59	(株)pdcc	129	スケーター(株)	199	コニシ(株)	269	VCIコーポレーション(株)		
60	(株)ニトムズ	130	山崎産業(株)	200	ホッタ(株)	270	井藤漢方製薬(株)		
61	レプロン(株)	131	サン・アルミニウム工業(株)	201	はごろもフーズ(株)	271	横山製薬(株)		
62	アズマ工業(株)	132	不二ラテックス(株)	202	日清ペットフード(株)	272	大塚食品(株)		
63	(株)オエ	133	イノマタ化学(株)	203	豊田化工(株)	273	(株)フィッツコーポレーション		
64	カメヤマ(株)	134	積水樹脂(株)	204	(株)ベッツール	274	(株)スマック		
65	(株)ナリスアップ コスメティックス	135	昭和製薬(株)	205	日立マクセル(株)	275	養命酒製造(株)		
66	住友スリーエム(株)	136	(株)仲和	206	(株)ミルボン	276	(株)キョーリン		
67	アイセン工業(株)	137	イチジク製薬(株)	207	ナチュラルベトフーズ(株)	277	キリンヤクルトネクストステージ(株)		
68	(株)サンギ	138	ベッライン(株)	208	デビフベト(株)	278	アルフレックスビップトウキョウ(株)		
69	やなぎプロダクツ(株)	139	日本食研(株)	209	ニッケン文具(株)	279	(株)アーツプレインズ		
70	アデリア(株)	140	イメーション(株)	210	(株)AKAISHI	280	ユーザー(株)		

【公表メーカー：2011年7月末現在】 参加順に記載しております

# 企業情報

■ **会社名** 株式会社プラネット

■ **英文社名** PLANET, INC.

■ **主な事業内容**

EDI基幹プラットフォームの  
構築・提供・運用

■ **本社**

東京都港区浜松町一丁目31番  
文化放送メディアプラスビル

■ **設立** 1985年8月1日

■ **資本金** 4億3,610万円

(2011年7月31日現在)

■ **従業員数** 36名(2011年7月31日現在)

■ **URL** <http://www.planet-van.co.jp>



文化放送メディアプラスビル

■ **取締役及び監査役**(2011年10月27日現在)

代表取締役社長 玉生 弘昌

代表取締役副社長 井上美智男

専務取締役 石橋 光男

常務取締役 黒岩 昭雄

常務取締役 田上 正勝

取締役(社外) 藤重 貞慶

取締役(社外) 石井 貞行

取締役(社外) 廣田 光次

常勤監査役 川崎 清

監査役(社外) 井上 展成

監査役(社外) 石垣 禎信

■ **執行役員** (2011年10月27日現在)

執行役員社長 玉生 弘昌

執行役員副社長 井上美智男

執行役員専務 石橋 光男

執行役員常務 染谷 実

執行役員常務 長井 求

執行役員常務 黒岩 昭雄

執行役員常務 田上 正勝

執行役員 山本 浩

執行役員 牛島 操

■ **監査法人** 明和監査法人

## 各サービスの利用状況

(2011年7月末日現在)

### ● 基幹EDI

(社数)

	メーカー	卸売業
データ種 / 社数	391	470
発注	332	221
仕入	317	219
販売	148	181
請求照合	138	118
請求鑑	30	76
在庫	36	64
Web発注	37	233

### ● 資材EDI

(社数)

サービス名	メーカー	サプライヤー
資材EDI	4	209
Web資材EDI	3	194

### ● 各データベース登録状況

サービス名	メーカー社数	アイテム数
商品データベース	708	105,643
医薬品説明文書データベース	143	9,041

### ● バイヤーズネット

	メーカー	卸売業	小売業
会員社数(社)	2,451	679	489
会員数(名)	12,941	5,649	1,413

### ● 商品マスタ登録支援サービス

	卸売業	小売業
導入社数(社)	16	6

株式会社 **プラネット**

〒105-0013 東京都港区浜松町1-31 文化放送メディアプラスビル3階

Tel.03-5962-0811 Fax.03-6402-8421 URL: <http://www.planet-van.co.jp>

